

広がる!やまがた 輪

農業ファシリテーターの

～地域に開かれた農業を目指す～

やまがた
れいわ next
アクション
News Vol.8



発行者: (一社)山形県農業会議
やまがた農業ファシリテーター研究会
(愛称: エンジョイ農学部)
発行日: 令和 4年 6月 22日



第3期の農業ファシリテーターが誕生しました!

山形県農業会議では、地域での話し合いを推進するため、話し合い活動に必要な「対話のスキル」と「まちづくりのスキル」を学ぶ、「第3期農業ファシリテーター養成研修会(全5回)」を実施。農業委員や推進委員、農業者、農業委員会事務局職員など19名が参加しました。研修終了後、全5回に参加した10名へ「農業ファシリテーター(初級)」の認定証が交付され、県内の認定者は27名となりました。



「農業」と「地域」について
一緒に考え活動していこう!



- 工藤篤(山形市農業委員会 農業委員)
- 日下部洋一(山形市農業委員会 農業委員)
- 庄子裕絵(東根市農業委員会 農業委員)
- 松田文義(東根市農業委員会 推進委員)
- 新田祥子(真室川町農業委員会 推進委員)
- 小林美和子(長井市農業委員会 農業委員)
- 村上是るみ(長井市農業委員会 農業委員)
- 工藤久子(鶴岡市農業委員会 農業委員)
- 齋藤潤子(鶴岡市農業委員会 推進委員)
- 伊藤由紀子(鶴岡市農業委員会 推進委員)

過去最多10名認定!

全員の意見が反映される話し合い

= やまがた農業ファシリテーター





SD地~図！

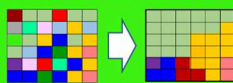


じゃんけん大会で
富士宮やきそばGET！

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

地域の人々が幸せに暮らせる農村を
創るためみんな目指す
「持続可能な目標地図(農地)」

80% 持続可能な
目標地図(農地)



SD地~図

®(一社)山形県農業会議



広がる農業ファシリテーターの輪
山形で第3期研修
山形県農業会議は5月
27日、「第3期農業ファ
シリテーター養成研修
会」を山形市内で開催し

たII写真。(一社)会議
ファシリテーター普及協
会(釘山健一代表)から
講師を迎え、5回コース
の研修会には、農業委員
や農地利用最適化推進委
員、農業者、農業委員会
事務局職員など19人が参
加。話し合い活動で必須
となる「対話のスキル」
と「まちづくりのスキル
」を学んだ。
研修終了後、全5回に
参加した10人に同協会か
ら「農業ファシリテータ
ー(初級)」の認定証が交
付された。これで県内の
認定者は27人となった。
今後、農業会議では、
農業ファシリテーターと
連携し、持続可能な地域
農業を実現するための地
域計画策定に向け、「や
まがた」地域の農地を活
かし持続可能な農業・農
村を創る「活動」~れい
わネクストアクション~
による市町村農業委員会
への伴走支援を実施する
予定だ。

全国農業新聞 2022/6/17号 2面掲載

~農業ファシリテーターとは「地域に開かれた農業の推進を担う人」のこと~

農業の課題は農業者だけの解決は難しく、また、地域の課題も地域だけでは解決が難しくなっ
てきています。農業者と地域住民が一緒になって、夢を語り合い、課題解決に取り組んでいくために、ファ
シリテーターの対話のスキルだけでなく、まちづくりのスキルも学んだ人のことを「農業ファシリテーター」
といいます。

研修会で学んだスキルを活かして！

やまがたの人・農地プラン「実行」そして目標地図を創ろう！

山形県農業会議では、「やまがた地域の農地を活かし、持続可能な農業・農村を創る」活動~れい
わネクストアクション~の取り組みの一環として、農業ファシリテーター養成研修会の開催や
農業委員会の活動を伴走支援を行っています！



詳しくは山形県農業会議HPをご覧ください <http://www.yca.or.jp/>